

2019年12月25日 上演⑨

第72回中部日本高等学校演劇大会

速報 立山9号

足羽高校

権 作

サバト 「女子会は踊る」



○幕間討論

・演出意図

惨めな女を伝えるようにした。

Q.衣装はどのように準備したのか。

A.家にある私物から。

Q.溝鼠が「嘘でした」と言った後に Horizont
ライトの色が青色に変わったのは？

A.怪しい雰囲気を出すため。

Q.人形が最後にぬいぐるみを置いて、電気をつけたことについて。

A.本物の魔女かもしれないとほめかすため。

Q.溝鼠という名前にした理由について。

A.脚本を書いた人の趣味。

・感想

ラストに演出として片づけをするシーンが面白かった。

シロが可愛かった。



○あらすじ

不幸そうな顔をした三人の女。毎月第三金曜日に福井県内の何処かでひっそりと開催されている福井支部魔女会。通称サバト。三人の女達はここで何をして何を話しているのか？新しいメンバーとして迎えられた溝鼠は黒魔術が使えるクロと白魔術が使えるシロ達と最近あった悲しい出来事の話をする。そこで溝鼠は自分の魔術で友人を殺したことを話し出す。誰かの魔術で造り出す幸せは本当の幸せなのか。

○客席インタビュー

- ・難しく理解しづらかった。
- ・ラストのシーンをシルエットだけでみせており、考えさせられた。
- ・掛け合いのテンポがよく、息も合っていて面白かった。
- ・「アレ」を作るシーンが印象的だった。

足羽高校の皆さん、

お疲れ様でした！